

議会だより

第62号

発行 安曇野市議会
令和3年(2021年)
5月12日

特集 初の試み動画で配信！議会報告会	2
議会のICT化の取り組み	4
議会だよりモニターアンケート結果より	5
3月定例会報告	6
令和3年度予算	8
常任委員会報告	10
議案と議決結果	13
市政のここが聴きたい!! 一般質問	14
市民の声	24



コロナ禍でも議会の役目をはたしていくために
安曇野市議会は新たな手法 (ICT導入) に取り組みます

初の試み 動画で配信！ 議会の動きを伝える 第7回議会報告会



総務環境委員会 平林 明委員長

- ・ふるさと寄附 返礼品のノートPC・農産物等人気
令和元年度は9億8,307万7千円(寄附3,149件)
- ・コロナ対策
「あづみの学生応援便」891万円
令和2年9月議会の補正予算を可決
- ・健全財政の堅持
令和元年度末の基金残高は約53億円
(令和2年12月末の基金残高は約38億円)
- ・空家対策
令和2年度 解体等補助に1,580万円



経済建設委員会 松枝 功委員長

- ・令和2年8月30日の県説明会にて松本系魚川
高規格道路Aルート帯に決定
- ・あづみ野産業団地拡張工事
市南部の「あづみ野産業団地」に隣接する北側に、
約7.6ヘクタールを造成
令和3年5月竣工予定
- ・新総合体育館を指定管理者で管理すること
や使用料等諸規定決定
令和2年11月、第2回臨時会で

※議会報告会の
詳細は下記から



議会改革推進委員会 林 孝彦委員長

第7回安曇野市議会報告会は、令和3年1月15日、豊科交流学習センター「きぼう」で行いました。今回は新型コロナウイルス感染症対策として、市民の皆さんの出席をご遠慮いただき、初めての試みとして動画配信とさせていただきました。また、報告資料は公共施設等に置いていただき、自由にお取りいただくようにしました。市民の皆さんからお寄せいただきましたご意見等につきましては、各委員会等で検討し、回答は次号でお知らせする予定です。

コロナに負けず、安全に行うことに苦勞しました。次回は、市民の皆さんと一緒に
行えることを願っています。

～各委員会報告より～

- ・令和元年 ゼロ歳児から2歳児までを対象とした子育て支援を調査・研究
- ・令和2年 学校プールの今後の方向性を調査・研究
- ・保育施設における3歳以上児保育室へのエアコン早期設置を要望
令和2年10月臨時会の補正予算で可決
令和3年の夏までに稼働予定



福祉教育委員会 中村 今朝子委員長

報告会に寄せられたご意見等への回答は次号(63号)で掲載します。いただいたご意見等にしっかり取り組んでまいります。

安曇野市議会HP(ホームページ)に、いただいたすべてのご意見への詳細な回答を掲載予定です。
(議会事務局)



副議長 小松 芳樹



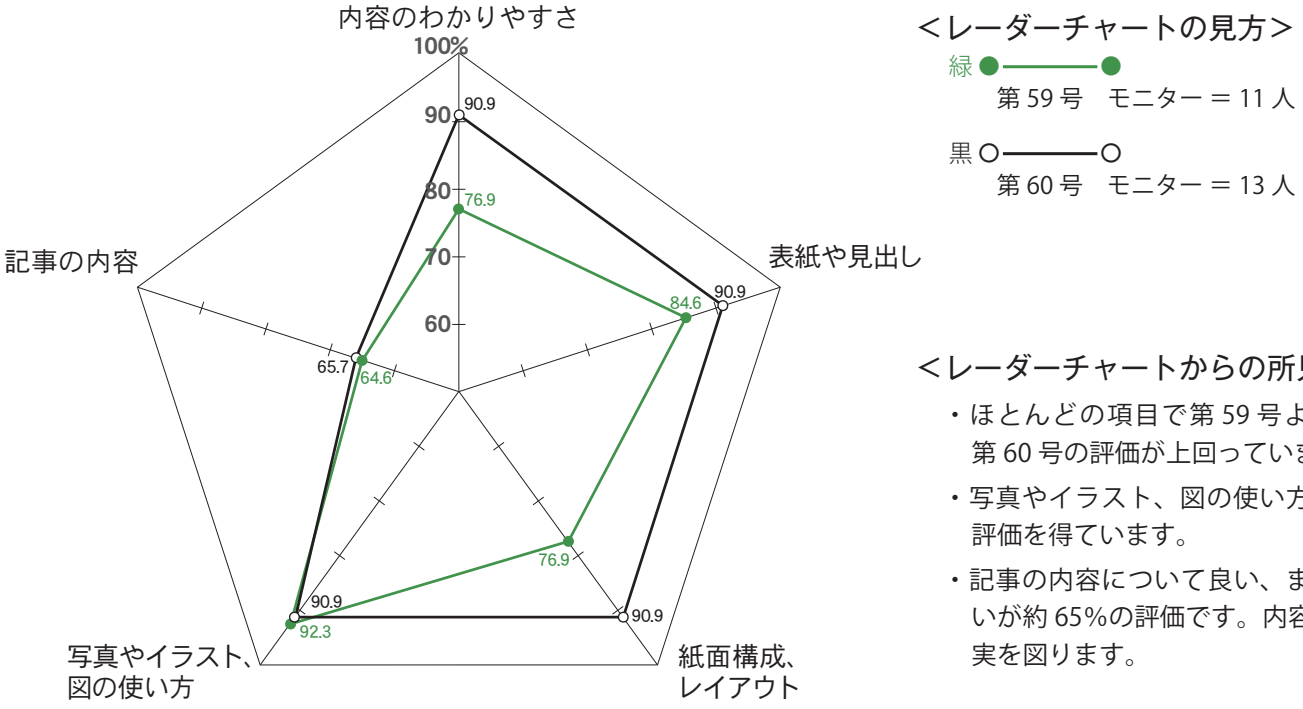
議長 召田 義人



改善進む 議会だより！

議会だよりモニターアンケート結果より（第59号・第60号）

◆5段階評価の良い、まあ良いの比率比較（レーダーチャート）



◆興味を持った記事（良い、まあ良いの回答数）

※特集や議会のトリセツに興味が集まっています。

記事名	第59号	第60号
臨時会報告	5	—
政務活動費報告	9	—
特集 議会はコロナ禍にどう取り組む!?	9	—
定例会報告	5	6
常任委員会報告	2	6
議案と議決結果	6	3
議案等の賛否一覧	5	—
議会のトリセツ	9	7
一般質問	4	4
市民の声	7	6
議会だよりあれこれ	2	3
特集 モニター座談会	—	8

◆第59号の意見の一部

- ・議会の報告としてはこれ以上工夫しようがないレベルまでいっている。
- ・写真のサイズはもう少しずつ大きい方がよい。写真にキャプションがあるのはとても分かりやすい。
- ・議会のトリセツは基本的なことを分かりやすく説明しており、イラストも大変良い。

◆第60号の意見の一部

- ・「議会だより」が硬い気がする。親しみやすいサブタイトルやネーミングの工夫があってもよいと思う。
- ・議案を表すタイトルが工夫されており、内容がわかりやすいと感じた。
- ・モニターの意見を正直に載せていてびっくりしたが、議会の本気さが伝わった。

議会だよりモニターの皆さん、1年間ありがとうございました！

モニター制度を導入して2年目の令和2年度は、座談会を開催し、モニターの皆さんと直接対話の機会を設けることができました。モニターの皆さん、多くの貴重なご意見やご提案をいただき、ありがとうございました。これからも議会の動向をわかりやすくお伝えし、市民の皆さんにとって手に取りやすい議会だよりを目指して紙面づくりに取り組んでまいります。

議会 ICT 研究会発足 ～よりスマートな議会運営を目指して～

令和2年12月16日、7人のメンバーで構成される「議会ICT研究会」が発足しました。

社会的にデジタル化、ICT化の必要性が言われる中、議会内でも以前から、大量の紙文書やファクシミリの使用に代わり、タブレットやメール等の活用を望む声があがっていました。コロナ禍で日本国内のデジタル化の遅れが課題となり、国もデジタル化に向けた取り組みに本腰を入れ始めたことから、安曇野市議会でも積極的に取り組むことになりました。

当面は「議会ICT推進計画（仮）」を策定することを目標に、オンライン研修で先進事例を学び、スマホ活用等できることから着手し検討を始めました。環境負荷を軽減するためのペーパーレス化、業務の効率化に加え、今まで議会とアクセスしづらかった市民の人たちとも、双方向にやり取りし易くなるのが期待されます。よりスマートな議会運営と議会の広聴機能の強化にもつながるよう、取り組んでまいりたいと思っております。



議会 ICT 研究会の活動の様子

- 議会ICT研究会メンバー
- 会長 小松芳樹
 - 副会長 増田望三郎
 - 白井泰彦
 - 遠藤武文
 - 竹内秀太郎
 - 藤原陽子
 - 小松洋一郎
 - オブザーバー 沼田義人

経済建設委員会オンライン視察



塩尻市役所とのオンライン視察の様子

【経済建設委員会視察報告】
日程 令和3年1月12日（火）
視察先 塩尻市
内容 塩尻市は、市街化調整区域における人口減少・高齢化率の上昇の解決を図るため、「地区計画」を導入した。計画提案の主体は地区住民で、市は、技術的な支援やコンサル委託の補助金等のサポート体制をとっている。「地区計画」の導入により、新規宅地開発が困難な市街化調整区域での宅地開発が可能となった。

【考察】両市の制度の違いを踏まえ、安曇野市では「地区計画」を導入しなくても、現行制度の中で新規宅地開発を進められる余地があると感じた。市内の人口減少・高齢化地域では、土地利用制度を有効に活用して解決を図っていく必要があるのではないか。

議会広報特別委員会オンライン研修



株会議録センターとのオンライン研修の様子

【議会広報特別委員会研修報告】
日程 令和3年2月2日（火）
研修先 (株) 会議録センター
内容 例年足を運んでいる会議録センターと、初めてオンラインでつないで研修を受けた。紙面クリニックでは、実際の紙面から講師より良い点、改善点の指摘があった。改善点のうち、見出しについては、集中的に点検・実習を行った。また、読者が読みたくなる企画として、「ニーズに応える」「市民参画」「身近な議会」であると学んだ。

【考察】改善方法が具体的にわかったので、さっそく次号から活かしたい。講師陣との信頼関係から、オンラインでも違和感なく集中して臨むことができ充実した研修となった。

豊科南部総合公園の指定管理者が決まりました

賛成の意見 宮下明博
 豊科南社会体育館、豊科武道館剣道場を廃止し、一つにした新総合体育館。市民の健康増進、防災施設を兼ね、国からの交付金約17億円が充当された。

反対の意見 猪狩久美子
 豊科南社会体育館に代わるものであれば身の丈に合ったものにすべき。総合体育館建設に反対。

指定管理者に、ミズノ・安曇野市体育協会・A&Sグループが決定。



安曇野市総合体育館の完成予想図

議案第41号
 豊科南部総合公園の指定管理者の決定
可決

令和3年度3月定例会は2月18日から3月17日までの25日間開催され、令和3年度一般会計予算を含む議案32件、陳情3件、追加議案等8件が審議されました。その中から本会議での討論等を紹介します。

介護保険制度が見直されました

議案第8号
 介護保険料の見直しと運営協議会の統合に関する条例改正
可決

令和3年度から3年間の介護保険料の改正と、介護保険事業の実効性を高め、幅広い分野から協議するため、地域包括支援センター運営協議会を介護保険等運営協議会に統合するもの。

反対の意見 井出勝正
 年金が下げられ消費税が高くなっている状況の中で介護保険料が改訂され、100円の値上がりとなる。また、地域包括支援センター運営協議会と介護保険等運営協議会が統合されると、深い議論ができるのか懸念がある。

賛成の意見 一志信一郎
 年々高齢化が進み、介護給付費も伸びている。低所得者の保険料は公費により軽減し、負担につながらないように配慮されている。運営協議会の統合については、広く意見を聴取することができ、効果的な協議会運営が可能と考える。

反対の意見 増田望三郎
 地域包括支援センター運営協議会設置要綱で定めている所掌事項が十分に検討できるのか、また地域包括ケアシステムの推進に支障がないのか疑問。運営協議会は独立して必要と考える。

賛成の意見 平林徳子
 運営協議会の統合は、情報集約ができ、地域の姿を認識しやすくなり、利用者に寄り添った施策のより深い検討が可能になる。



議員活動に産休期間を明記しました



内容
 ・ 請願に係る押印の見直し
 ・ 会議の欠席事由
 これまでの「事故」表記に代わり、「公務」「疾病」「育児」「介護」「配偶者の出産補助」「その他のやむを得ない事由」と明文化。産休期間では、「産前6週間、産後8週間」を明記。

議員提出第1号
 議員活動しやすい環境めざし産休期間を明記
可決

全国市議会議長会において了承された標準市議会会議規則の一部改正を受け、安曇野市議会会議規則を改正するもの。

令和3年 第1回臨時会

令和3年1月21日、第1回臨時会が開催され、令和2年度補正予算を含む議案3件を審議しました。

補正予算 審議

議案第1号
 令和2年度 安曇野市一般会計補正予算(第9号)

補正前の予算額	→	補正額	→	補正後の予算額
574億4,600万円		5億4,400万円		579億9,000万円

可決

新型コロナウイルスワクチン接種の体制整備(コールセンター設置)に係る経費、また、令和3年4月実施の参議院議員補欠選挙に係る経費、及びふるさと寄附金の返礼品費等の経費が盛りこまれた。

産業団地の造成工事が始まります

議案第2号
 令和2年度あづみ野産業団地拡張事業造成工事第1工区変更請負契約について
可決

議案第3号
 令和2年度あづみ野産業団地拡張事業造成工事第2工区変更請負契約について
可決

土地利用の規準が見直されました

議案第40号
 市内の土地利用に関する変更
可決

拠点市街地化区域等における鉄柱等の通信施設の10mから20m以下の高さは説明会がいらなくなった。また田園環境区域等において、障がい福祉サービス等の施設整備がしやすくなった。

反対の意見 白井泰彦 増田望三郎
 5G通信設備設置に係る規制を緩めることにつながる土地利用計画の変更に反対。

賛成の意見 小林純子 坂内不二男
 5Gのアンテナは既存の電柱や信号機等に設置可能となり、今回の高さ制限の変更が、悪影響を及ぼすとは考えられない。今まで設置が難しかった区域に障がい福祉サービス等の施設整備がしやすくなった。

チェック

○市民サービスは？ ～市役所の窓口業務の委託～

質疑 なぜ窓口業務を外部に委託するのか。何を委託するのか。そのメリットは何か。
答弁 行政改革大綱で民間活力の導入を位置づけている。相談業務を除く、証明書発行や申請受付などの業務を中心に、経費面やサービス面の向上が図られるか検証したい。

チェック

○福祉予算は？ ～引きこもり者への支援～

質疑 引きこもり者への支援を民間事業者に委託するのか。市の関与は。
答弁 相談件数が大幅に伸びており、多くの潜在者もいる。民間にもお願いして支援窓口を広げることが有効。市による相談支援、訪問事業も継続していく。

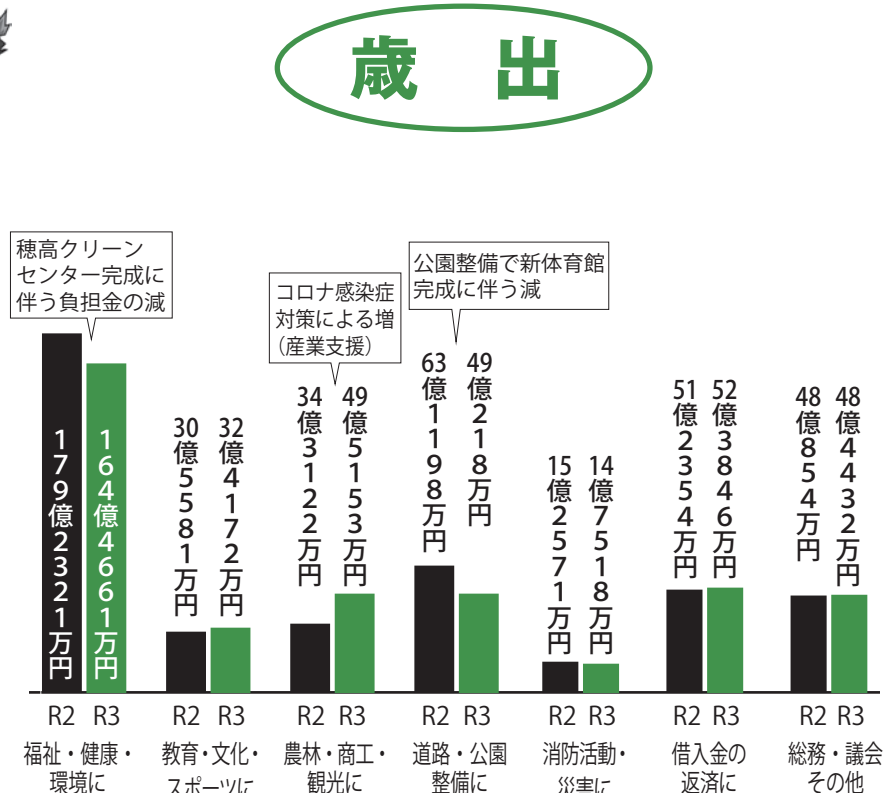


令和3年度 一般会計予算 411億円 市民サービスは

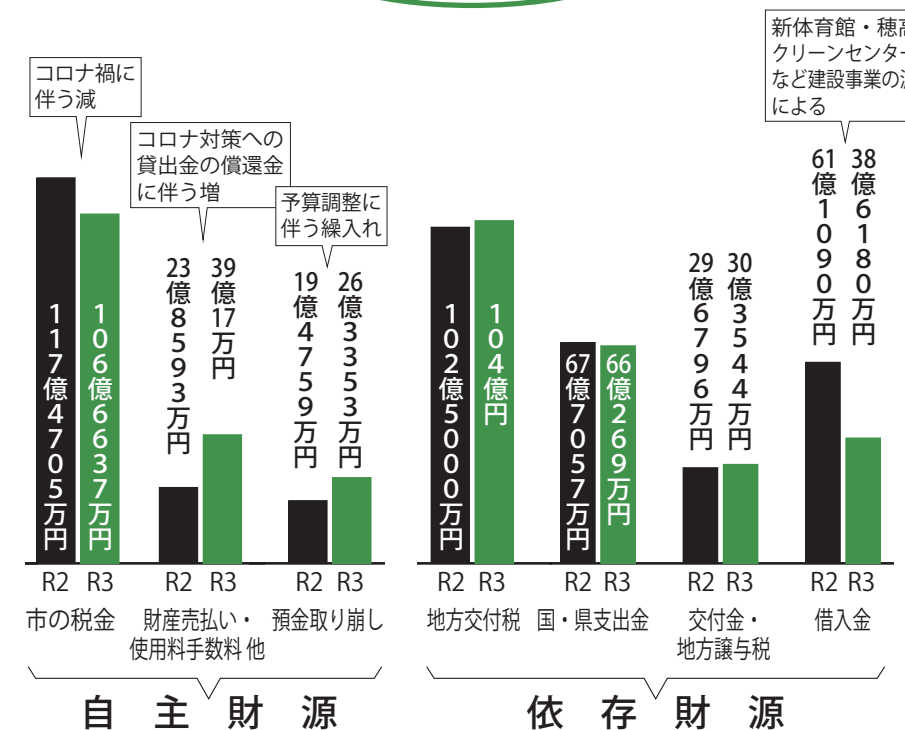
チェック

○観光予算は？

質疑 燕岳のキャンプ場トイレ整備は住宅が2～3軒建つような事業費。財源と管理コストはどれくらいか。
答弁 土台の再利用が難しく新築となる。資材のヘリコプター運搬などで多額の費用が必要。管理コストは年間24万円。財源は国の補助やクラウドファンディング等も活用する。
質疑 かじかの里にWi-Fi設置をして指定管理者に出すが、事業者は何を望むのか。
答弁 単なる管理でなく、利用者の満足度と集客力向上につなげ、観光拠点の一つにする。コロナ禍により三密を避けた観光、キャンプや自然環境を活かした観光が有効である。



歳入



チェック

○教育予算は？

質疑 GIGAスクールでのデジタル機器の運用で、成長段階にある児童生徒は電磁波の影響を受けやすい。どのような配慮をするのか。
答弁 学校敷地全体を受信範囲にせず、機器の設置場所を普通教室など限定的にする。電波の安定性の観点から常時稼働だが、健康面の変化には細心の注意を払う。
質疑 教育支援センターの設置目的が「学校復帰を目指す」とあるが、現在の不登校対応にそぐわないのではないか。
答弁 センターと学校のつながりを持つことは大事で、開所時の設置目的を引き継いでいるが、今後の方向性の参考にする。



討論

賛成の意見 平林明
 15の重点化施策、事業の選択と集中、義務的経費の見直しを進める中、総合計画基本構想との整合を図ったもの。財務規則にも従っており、内部統制の欠如には全く当たらないので賛成。

反対の意見 井出勝正
 コロナ禍において新総合体育館は不要不急である。公共交通網では交通権は人権という立場からもっと議論検討すべき。穂高プール廃止に代わる代替施設設の案が無いので反対する。

賛成の意見 竹内秀太郎
 新総合体育館の管理運営を行う指定管理料は必要。穂高プールは既に廃止を議会で可決している。当初予算において財政悪化は見込まれておらず賛成。

反対の意見 小林純子
 予算の調整・提案権、予算執行権を有する市長と市行政組織の内部統制の欠如により、適切な予算編成・執行が行われるか疑問なので反対である。

チェック

○土木予算は？

質疑 万水川の内水対策はどのようなものか。
答弁 内水を下流に流すバイパス水路を検討し、令和4年度以降の工事着手を目標にしている。内水被害のシミュレーションをもとに自主避難体制の検討を流域住民と進める。



補正予算

●令和2年度一般会計補正予算第10号
 補正予算額8億2800万円 補正後の予算額588億1800万円に
 コロナ対応地方創生臨時交付金や新総合体育館事業への交付金追加などの増額、財政調整基金繰入や合併特例債の減額などによるもの。

●令和3年度一般会計補正予算第1号
 補正予算額2億6900万円 補正後の予算額413億6900万円に
 コロナ禍への緊急対策として、飲食店や宿泊業者への支援策などの追加予算を計上。



総務環境

総務環境委員会では、付託された令和2年度安曇野市一般会計補正予算(第10号)を2月24日に、令和3年度安曇野市一般会計予算を含む議案3件と陳情1件を3月9日に、追加議案1件を3月17日に審査しました。議案名や本会議での議決結果等↓

陳情第1号 携帯電話基地局設置に関する情報提供を事業者に要請することを求める陳情

賛成少数 不採択

事実なので、そういう市民の立場に立つてこの陳情を受け止めなければいけないと思う。非常に遠慮した最低限の願いというように受け止める。

水利権関係者等関係機関との調整、パブリックコメントの実施を予定している。

反対の意見 遠藤 武文

総務省の申請マニュアルで地域住民への説明は十分ではないか。他の自治体が条例をつくったのはまだ5Gの始まる前で、目の前にいきなり景観を害する大きな鉄塔ができることを不安視した住民の争いがきっかけだったと思う。すでに先行して条例をつくっている自治体の例は、あまり当てにはならない。総務省、国が公表しないものを市が無理に公表するのは、リスクが大きいのではないか。

賛成の意見 林 孝彦

携帯電話基地局の電磁波に不安を抱える市民のために、事業者に対し、基地局の設置場所や設置計画の地域住民への事前周知と、設置計画と住民説明の内容などの市への事前報告の要請は、必要なことだと思う。また、市に対し、知り得た情報の市民への提供の要請も、よいことで理解できることだと思う。

賛成の意見 白井 泰彦

実際に携帯電話基地局の電磁波による健康被害や健康不安を感じる市民がいるということは



議案第25号 令和3年度一般会計予算(総務環境委員会所管事項)

賛成多数 可決

審査の一部

市のマウンテンバイクコースの位置付けは、スポーツ活動の推進で、ほりでーゆー四季の郷周辺に人が集まることによって観光振興に結びつけていく。市は、令和3年度に工事し、管理費用等は令和4年度の予算に実施計画の中で計上していく予定。

市は、複線型昇任制度の導入で、ライン職、スタッフ職、どちらも一旦選択しても、その後変更することは可能な制度にしている。

市は、水環境基本計画改定と行動計画策定について、地下水条例改正に伴い設置されることになった水環境審議会での検討や、庁内、国・県、

福祉教育

福祉教育委員会では、付託された令和2年度安曇野市一般会計補正予算(第10号)を含む議案4件を2月24日に、令和3年度安曇野市一般会計予算を含む議案12件、陳情1件、継続審査1件を3月10日に、追加議案2件を3月17日に審査しました。議案名や本会議での議決結果等↓

議案第9号 安曇野市指定居宅介護支援等事業の運営に関する基準を定める条例一部改正

賛成多数 可決

反対の意見 猪狩 久美子

事業内容を緩和することは、質の低下につながる。ケアプランを作成する居宅介護支援事業者を点検・検証する仕組みを導入するのは、利用抑制にもつながらる。

賛成の意見 竹内 秀太郎

今回の改正は、介護保険法の規定により、準拠する厚生労働省令が改正されたことによるものである。

議案第25号 令和3年度一般会計予算(福祉教育委員会所管事項)

賛成多数 可決

反対の意見 猪狩 久美子

高齢者入浴料金割引券事業は、市民ニーズを調査すべきだ。公共交通充実にも深く関わる。高齢者の社会参加、健康的な日常を送る事業であり、介護予防・医療費削減にもつながる。割引金額、枚数が減り、福祉後退と言わざるを得ない。

三郷西部認定こども園は公設公営で行うべき。地域検討委員会の民意を無視している。

賛成の意見 小林 陽子 増田 望三郎 小松 洋一郎

高齢化が進み福祉に関する支出が増加している。入浴料金割引券は全くなすのではなく、市民の利用状況から限られた予算の中で使いやすい方法に改善していくということ。無駄・無理・ムラを是正した姿勢が表れた事例だ。

安曇野市認定こども園は、ほぼ公設公営だ。私立認定こども園は特徴ある保育をしている。三郷西部認定こども園の良さを生かすことは民間でできる。

陳情第11号 季節性インフルエンザワクチン小児予防接種の補助金事業の予算化についての陳情

賛成多数 採択

13歳未満は2回接種で、金額的な負担も大きい。保護者からの接種補助の要望もあり、子育て世帯への支援が必要等の意見があり、採択となった。

陳情第2号 安曇野市のより良い給食センターを求める陳情

賛成多数 継続審査

陳情者から、「子どもたちが戻ってきたくなる地域はどうかを考えて、この学校給食センターのことを考えている」という話があった。地域としても手が打てないまま、人口減少してきている。子どもたちに、人口減少でお金がないから存続させることは難しいことを納得してほしい、という進め方は少し乱暴に感じる、という意見があった。

市民から負託を受けている市長・議員がしっかり考え、市民の声を聞き、もう少し調査をしたいとの意見があり、継続審査となった。

トピック

公共交通

市は、定時定路線の利便性を図るため、便の新設や延伸の令和3年度予算を計上している。また、安曇野市地域公共交通協議会の部会の中で、市民要望のある巡回バスを約2年にわたって検討してきた。最終的には、令和3年5月の協議会で決定していく。

答

国・県・市の職員を想定している。

問

特別委員は関係行政機関の職員から選ぶということだが、市役所の職員ということなのか。

議案第4号 安曇野市地下水の保全・涵養及び適正利用に関する条例の一部を改正する条例

賛成多数 可決

トピック

小中一貫教育の導入

中学校区の連携強化、現在、6・3制の小学校・中学校の形を見直し、新しく学校を建てず、施設分離型の小中一貫校を目指して、義務教育学校の可能性を検討している。現在、明科地域において、令和2年度から研究指定校として、小中一貫教育について、研究を開始している。

報告事項

Table with 4 columns: Report No., Title, Result. Items include financial reports on asset disposal, public works accidents, and road accidents.

総務・政策・財政・環境

Table with 4 columns: Proposal No., Title, Result. Items include groundwater protection, general budget, and disaster recovery.

健康・福祉

Table with 4 columns: Proposal No., Title, Result. Items include medical fee subsidies, nursing care, and disaster prevention.

議員提出議案

Table with 4 columns: Member, Title, Result. Item: Amakuni City Council Rules.

産業・経済・観光

Table with 4 columns: Proposal No., Title, Result. Items include agricultural promotion, park management, and public facilities.

水道

Table with 4 columns: Proposal No., Title, Result. Items include water supply and sewerage budgets.

陳情

Table with 4 columns: Petition No., Title, Result. Items include seasonal influenza, mobile phone base stations, and food centers.

お詫びして訂正します

第60号の訂正
12ページ「トピック中3・4行目」[誤]総務環境委員会への付託は取り消された。→[正]委員会へ付託はされず審査を行わなかった。
第61号の訂正
24ページ「市民の生の写真のキャプション」[誤]萩原→[正]萩原

経済建設
議案第25号
令和3年度一般会計予算(経済建設委員会所管事項)
賛成多数可決
三郷堆肥センター閉鎖に向けた畜産農家への対応は、堆肥センターへ糞尿搬入処理する畜産農家に対しては、センター廃止の説明とともに、個別に適正処理するための助成制度のお知らせをしている。

議案第40号
市の土地利用基本計画の変更について
賛成多数可決
改正前の現行のガイドライン
拠点市街区域等の鉄筋コンクリートの柱、鉄柱、木柱等の設置において、市民説明会開催の義務が生じる高さ制限を10m以下から20m以下とした理由は、かねてより拠点市街区域等では、建築物には20m以下では市民説明会の義務付けがなく、鉄柱等の工作物については10m以上で義務が生じる制度であったため、説明会開催に必要な要件の不合理解消を図った。また通信施設は公共的要素が高いため、拠点市街区域も対象とした。

トピック
公の施設の指定管理者の指定
長らく休業していた下記の2施設について、指定管理者が決まり、営業開始となります。
●安曇野の里自然活用村施設(プラザ安曇野1階西 豊科)
朝採り野菜やワインなど、地域の魅力ある商品の販売。地域の食材を生かしたピザ等イタリアンの提供。(株)薬師平リゾートを指定。
●三郷やすらぎ空間施設
体験農場を活用した農業体験を中心とし、そば打ち教室、漬物教室、地元農産物によるお菓子づくり教室等も開催。地域住民と都市住民の交流を図るほか、農福連携として障がい者就労支援の作業場としても利用していく。(株)まくらやを指定。



経済建設委員会では、付託された令和2年度安曇野市一般会計補正予算(第10号)を含む議案6件を2月24日に、令和3年度安曇野市一般会計予算を含む議案19件を3月11日に、追加議案3件を3月17日に審査しました。議案名や本会議での議決結果等↓

賛否が分かれた議案等

Table with columns for 議案番号, 議員名, 議決日, 議決結果, and 議席番号. Lists various council proposals and their voting results.



自民安曇野 小松 洋一郎

市内巡回バス導入の検討状況と方向性は



市巡回バス運行の市長の見解は。市民利用者の公平性やデマンド交通との比較、費用対効果が課題となる。安曇野地域公共交通協議会...

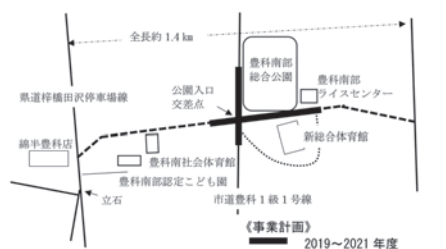
あづみんと巡回バスの2本立ての費用対効果や、市民の利用状況と現時点での方向性を伺う。

政策 2本立ての運行は、健全財政の維持や費用対効果から極めて困難なこと。バス停まで距離が遠く利用できない市民が多く、公平性に欠けることなど。高齢者に優しいまちづくりを考えたとき、巡回バスよりもデマンド交通あづみんの拡充のほうが、実用的であり望ましいと考えている。

新総合体育館への道路アクセス

新総合体育館への道路整備と中萱駅からの歩行者安全対策は。

建設 綿半豊科店から東へ、終点は豊科南部ライオンセンター東約300mの交差点までの総延長約1.4km



新総合体育館への道路アクセス

【その他の質問事項】 ○ワクチン接種の課題について

問 都市建設部門の折衝力教育は。 十分に説明責任を果たせる知識の習得とコミュニケーション能力の向上に努めている。

建設 設計等を進め、令和7年度の合併特例債活用期限内の完成を目指す。中萱駅から立石までの県道田多井グリーンベルト等に代わる路面標示については県に要望していく。

問 設計等を進め、令和7年度の合併特例債活用期限内の完成を目指す。中萱駅から立石までの県道田多井グリーンベルト等に代わる路面標示については県に要望していく。

設計等を進め、令和7年度の合併特例債活用期限内の完成を目指す。中萱駅から立石までの県道田多井グリーンベルト等に代わる路面標示については県に要望していく。

一般質問



自民安曇野 竹内 秀太郎

コロナで大打撃の飲食店へ 特別支援金支給を



令和2年末から新型コロナウイルス感染症拡大の第3波が急速に拡大したため、国は1都10県に緊急事態宣言を出し、飲食店に営業時間短縮や休業を要請し、1店舗1日6万円の協力金を支給している。長野県では医療非常事態宣言を出し、感染者が多い市町村に対して1店舗1日4万円の協力金を支給している。安曇野市内の飲食店でも、令和2年12月からお客様が急激に減り大打撃を受けている。国の第3次補正予算を活用すれば、市の財政を悪化させることなく、飲食店を支援できる。そこで、1店舗25万円の特別支援金の支給を提案する。

市長 大変厳しい状況の中で、頑張っている事業者の支えになるように、各部署からアイデアを出して検討している。本定例会の最終日に追加提案したい。

コロナワクチンの接種体制

問 接種券が届いて、コールセンター



公明党 藤原 陽子

コロナに負けない 経済対策



問 コロナに悩まされ一年が経過したが、市内事業者の状況と対策は。

商工 コロナの影響で廃業した事業所は1軒。休業している宿泊施設は10施設。観光、美術館が14施設。飲食関連は、完全休業している店舗も多く、半数以上が時短営業となっている。支援は、サービス業1店舗当たり最大20万円、その他の感染防止策を講じるための協力金を、1事業者10万円を交付する新型コロナ特別支給を創設した。

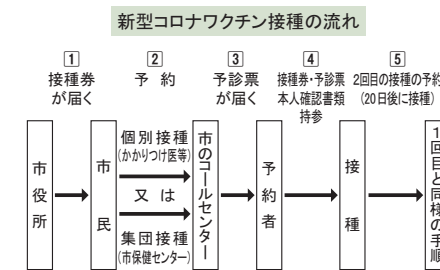
問 先の見通しがなければ返せる見込みはない。また、貸付だけがセーフティネットではなく、雇用対策も同時に実施すべき。

商工 相談会を行い、41の企業が参加し、58人が面接。当日採用内定者1人、再面接予定者19人となっている。

問 雇用の創出のために活用できる令和3年度、第3次補正の地方創生臨時交付金の方針及び、パート・アルバイトも対象となるコロナ感染症休業支援金・給付金は。

商工 地方創生臨時交付金は検討を進め

へ事前予約する時に、個別接種と集団接種を選択し、さらに、かかりつけ医を選択できるか。 保健 希望の医療機関、接種会場を指定できるが、空き状況によってはコールセンターで調整する。 問 個別接種と集団接種の箇所数、会場は決まっているか。 保健 個別接種については市内50以上の医療機関に協力してもらおう見込み。集団接種は市の保健センターを予定している。 ○職員の不祥事件に対する対策 ○コロナ禍の新年当初予算



福祉 「まいさば」の相談状況について。相談件数が540件で外国籍の人は77件。貸付は、緊急小口資金333件、5312万円、総合支援金340件、1億8217万円。延長は181件、8265万円。

問 過去最高額のおふるさと寄附、第3次地方創生臨時交付金、財政調整基金の有効活用で、独自の支援を要望する。

市長 国の交付金等の活用で、議会終了までに、具体的に打ち出す方向。



※まいさば：安曇野市社会福祉協議会内にある生活困窮者の自立支援のための相談窓口。

★答弁者の表記★

市長→市長 副市長→副市長 教育長→教育長 総務部長→総務 政策部長→政策 財政部長→財政 市民生活部長→生活 福祉部長→福祉 保健医療部長→保健
農林部長→農林 都市建設部長→建設 商工観光部長→商工 上下水道部長→水道 教育部長→教部 選挙管理委員会委員長→選挙 保健医療部長→保健



自民安曇野 明 平林

脱はんこ 押印廃止について



問 脱はんこ、押印廃止の流れが一気に急加速しているが、市民が関係する書類の全体数と、その内押印を必要とする書類はどのくらいか。

総務 全体数は2315種類でその内押印必要は1961種類。

問 押印廃止を検討している書類は、

総務 市民や事業者の手続書類の1429種を検討している。対象外は、実印や代表者印を求めているもの、契約関係入札見積書、契約書、請求書、協定書、覚書、補助金等の申請届出。今後、国・県の動向を見ながら見直し対象に加える。

問 市役所内での押印廃止の検討は、

総務 すでにシステム導入されている休暇取得の関係、時間外勤務申請は廃止。内部事務での押印決裁と伝票処理については、システム変更作業が必要で今後の検討課題。

副長 9月に国のデジタル庁が発足し、

押印廃止により、申請手続の負担軽減や手続オンライン化の推進につながる。押印廃止は行政デジタル化に向けた行政手続の変革をも



自民安曇野 信一郎

マウンテンバイクコース 今秋掘削に完成予定



問 啼鳥山荘周辺のコースは、

政策 マウンテンバイクはオリンピック種目であり、健康づくりの施策。コースは令和3年5月頃工事着手。全長クロスカントリー4700m・ダウンヒル1600mの2種類のコースを設置。

問 地元の小中学校・スポーツ団体の

教部 連携と県大会等の参加は。9月から小学3年生から6年生の子どもと保護者を対象としたマウンテンバイク教室を5回開催予定。競技力向上を図り、全国大会や世界大会を目指すような選手が輩出されることを願っている。

政策 地元産業の活性化等連携は。小林可奈子（元オリンピック選手）さんの協力を得て、将来的には全日本クラスの大会の誘致を目指す。多くの選手・関係者が来るほりて、ゆ〜四季の郷等への誘客による滞在型観光の推進を図り、地元産業への還元も視野に入れる。

建設 須砂渡トンネル整備は。

安曇野建設事務所は、令和2年度



啼鳥山荘周辺

問 たらすものとし、全庁で取り組みを進めていきたい。

4月より中核市となる松本市との連携について

問 県保健所が、3市5村約43万人が2市5村約19万人になってしまい、コロナ禍で心配になるが、本市に

保健 対しての対応は大丈夫か。

コロナ対策、PCR検査センターも協力して体制整備をしているので、4月以降もこれまでと同様に連携をして、取り組んでいくので影響はない。



無会派 内川 集雄

「安曇野ふるさと納税」更にX2の取り組み



問 企業活動を通じての安曇野ふるさと納税寄附のPRを提案した。その後はどうか。

総務 平成30年3月定例会の提案を受け、

企業関係者に対し、お礼品の発送に、市の観光パンフレットの同封をお願いした。結果、事業者が独自に開設するホームページ、SNSでの情報発信、安曇野ふるさと寄附の取組をPRしている。市内事業者には感謝し、寄附募集に有効なPR方法を研究する。

問 安曇野の農産物を応援する妖精「あづみ〜ず」のぬいぐるみの提案、

農産物紹介のパンフレット「美味しい安曇野」の活用は。

総務 ぬいぐるみは、市内事業者が製品化を図り、返礼品として提供する

ことがあれば対応する。

農林 「美味しい安曇野」は令和3年度

も作成したい。このパンフレットの中にふるさと納税のPR等を盛り込むことを考える。

選管書類等の電子データ、オンライン化



ぬいぐるみにしたい！「あづみ〜ず」



公明党 中村 今朝子

高齢者にやさしい まちづくり



問 少子高齢化が進む中で、地域共生

社会の実現に向けて、見解を伺う。

市長 市民の暮らしと生きがい、つなが

りある地域を共に作っていくために、市民、地域、福祉団体、行政等が協働して、包括的に支える社会を構築していくことが必要。

問 団塊の世代が75歳以上となる20

25年には、65歳以上の5人に1人が認知症になる可能性があると言われている。本市の現状と課題を伺う。

保健 国の推計方法によると、2025

年の本市の認知症発症者は、6100人となる。2019年度の認知症が原因疾患の人は、115人。

令和2年度、安曇野市認知症ガイドブックを改訂し全戸配布する。

コロナ禍により、高齢者の生活不

活発等による認知症やフレイル発症をどう予防していくかが課題。

問 認知症の人が他人にけがを負わせ

たり、他人の財物を壊したりして法律上の損害賠償責任を負う場合に備えて、認知症の人を被保険者

問 市選管事務局の業務削減、経費削減等、業務改善と効率化を目指し、

選管提出関係書類等の電子データ化、届出書類等、オンライン提出を提案する。

選長 データ化していくことを必要と考える。市長、市議選における各候補者から提出する、選挙公報の原稿は、電子データで提出ができるよう、規程を改正した。

「その他の質問事項」
○匿名事案に対する対応に関して

とする個人賠償責任保険に、市が加入する認知症個人賠償責任補償制度の導入を提案するがどうか。

保健 現在は考えていないが、認知症の

人たちが地域で安心して暮らせるまちづくりを推進していく。

SDGsの取り組みについて

問 見やすく読みやすい文字、ユニバーサルデザインフォントをホームページや広報あづみのに活用してほしいがどうか。

政策 広報紙への活用は可能。印刷業者と前向きに検討する。ホームページは次期更新に向け検討。



※一般質問の詳細は、安曇野市議会ホームページまたは図書館に会議録があります。ご覧ください。（会議録作成には定例会から2カ月ほどかかりますのでご了承ください。）



政和クラブ
平林 徳子

移住・定住の促進について伺う



問 新型コロナウイルス感染症の感染拡大やテレワークにより地方回帰の動きがある。状況と取り組みは。

市長 令和3年1月1日現在、社会増165人。19市で3番目に多い。今後も移住セミナー、現地体験会、オンライン相談会等を充実させる。

総務

コロナ禍の在宅生活で寄附サイトの安曇野産農産物や製品が目にとまったと思う。サイトは市のPRも兼ねている。返礼品の電子感謝券、宿泊券等、訪れてもらうきっかけになる。これらの効果で関係人口の増加と移住・定住につなげられたらと考えている。



日本共産党
安曇野市議団
井出 勝正

コロナ禍で進む市民の窮状、寄り添う市政に



問 工夫し魅力あふれる予算の重点は。

市長 予算編成方針の15項目48事業。子育て支援。要望の強い三郷西部、東部の認定こども園建設など。

教部

入学準備貸付金の利用が低調なので、制度の緩和などを検討する。大切な自然環境を次世代へ

市長 現体制で成果、問題点を把握し、状況を見極めて組織の見直しを図る。仕事、住まい、子育て環境等生活面の多様な相談に対応できる総合的なサービス・サポート窓口、ワンストップサービスの仕組みづくりに取り組む。

問 移住・定住促進の補助金、3世代家族支援事業等移住を促す考えは。

市長 住宅補助対策としての空家対策補助金で、令和3年度は国の補助金を活用し、補助率を3分の1から3分の2に引き上げる。その後の補助制度は検討したい。

政策

2005年から15回参加。11回入選し、2006年は大賞受賞。映像サークルや小・中学校が制作した。今後応募作品の幅を広げたい。

福祉

生活保護申請者への自動車保有は、弾力的運用についても丁寧に説明している。扶養親族照会は国の通知に沿って対応している。福祉医療費給付の高校生拡大は困難。

市長

他の自治体と共通理解が得られるよう取り組みたい。

問 移住・定住促進の補助金、3世代家族支援事業等移住を促す考えは。

市長 住宅補助対策としての空家対策補助金で、令和3年度は国の補助金を活用し、補助率を3分の1から3分の2に引き上げる。その後の補助制度は検討したい。

保健

国保税の減免は、1月末85件約1800万円。介護保険料は30件約200万円。令和3年度については国の減免継続支援の情報はなく、市単独での減免措置は考えてはいない。国保税の均等割は、厚労省が令和4年度から未就学児5割軽減を導入する。市も併せて対応する。

福祉

生活保護申請者への自動車保有は、弾力的運用についても丁寧に説明している。扶養親族照会は国の通知に沿って対応している。福祉医療費給付の高校生拡大は困難。

市長

開発は市の土地利用条例に基づき基本計画との整合性や地元の意見を参考に開発の可否を判断する。



移住セミナー相談会(東京)

「地下水は公共」と、揚水量や協力金などの問題を、アルプス地域地下水保全対策協議会で議論する。



「名水百選」危うし。わさび田湧水群にも冬場の雨量が影響か。乾く湧水池。



自民安曇野
宮下 明博

コロナによる税込減の対応策



問 短期的には財政調整基金を取り崩しての対応だが、長期的には安定した税の確保が必要だ。税収を確実に増やせるのが企業誘致だが、具体的な策が見えてこないのが市の構想を改めて伺う。

市長 松糸道路ルート決定により具体的な段階になる。松糸道路の出入口、その周辺並びにアクセス性が向上する地域等、地権者の意見を尊重し産業振興の取り組みも必要だ。

農林

ふるさと納税の返礼品として注目を浴びるようなPRにも努めたい。

保健

国保税の減免は、1月末85件約1800万円。介護保険料は30件約200万円。令和3年度については国の減免継続支援の情報はなく、市単独での減免措置は考えてはいない。国保税の均等割は、厚労省が令和4年度から未就学児5割軽減を導入する。市も併せて対応する。

福祉

他の自治体と共通理解が得られるよう取り組みたい。

問 開発一辺倒ではなく、農業(水田)を守らなければ安曇野の良さは失われてしまう。そこで、A-1を活用し、最先端技術を駆使した農業の先取りが必要だと思いがどうか。

市長 稼ぐ農家を目指すにはもう少し研究、検討をし、市単独では困難で、県の農政部あるいは国・農水省等と連携し、補助制度等裏付けが大切と考える。

福祉

今すぐ一般財源では困難で、県への要望も含めて進めていきたい。

保健

県が主体で動いているので、市が単独で実施することは考えていない。

福祉

6枚は対象者の同伴者も利用できる。社会保障費の増大が課題となっており、持続可能な体系を維持し、多様化している要望にも限られた財源の中で応えたい。

問 重要な財源のふるさと納税が10億円を超えた。関係者に敬意を表する。安曇野の特産、米、リンゴ等農産物の返礼品が伸び悩んでいる。

市長 稼ぐ農家を目指すにはもう少し研究、検討をし、市単独では困難で、県の農政部あるいは国・農水省等と連携し、補助制度等裏付けが大切と考える。

保健

費用と効果を考慮し、引き続き感染防止策の啓発に力を入れる。

問

GIGAスクール構想により、一人一台のタブレット端末の導入が進められている。児童生徒にとってどのような教育効果があるか、デメリットはないのか。

教部

GIGAスクール構想とは、一人一人に合わせた教育を行い、ICT格差をなくし、誰もがICT技術を扱えるようにするもの。また、主体的、対話的な学習、共同学習の充実が期待される。「ICT教育推進委員会」を設置し、取り組ん

安曇野市都市計画マスタープラン

[改定版]



安曇野市
令和3年7月

教部

GIGAスクール構想とは、一人一人に合わせた教育を行い、ICT格差をなくし、誰もがICT技術を扱えるようにするもの。また、主体的、対話的な学習、共同学習の充実が期待される。「ICT教育推進委員会」を設置し、取り組ん



日本共産党
安曇野市議団
猪狩 久美子

PCR検査・ICT教育・温泉入浴券について



問 新型コロナウイルスについては、重症化を防ぐ効果は確認されているが、感染を防ぐ、人に感染させない効果は確認されていない。コロナ感染状況が落ち着いている今こそ、医療・介護・福祉施設・認定こども園等関係者にPCR検査を行うべきではないか。

保健 県が主体で動いているので、市が単独で実施することは考えていない。

福祉

70歳以上の申請者に対して発行されている3000円の割引券24枚が、2000円の割引券12枚となる。今までどおり継続すべきではないか。

問 GIGAスクール構想により、一人一台のタブレット端末の導入が進められている。児童生徒にとってどのような教育効果があるか、デメリットはないのか。

教部 GIGAスクール構想とは、一人一人に合わせた教育を行い、ICT格差をなくし、誰もがICT技術を扱えるようにするもの。また、主体的、対話的な学習、共同学習の充実が期待される。「ICT教育推進委員会」を設置し、取り組ん

福祉

6枚は対象者の同伴者も利用できる。社会保障費の増大が課題となっており、持続可能な体系を維持し、多様化している要望にも限られた財源の中で応えたい。

★答弁者の表記★

市長→市長 副市長→副市長 教育長→教育長 総務部長→総務 政策部長→政策 財政部長→財政 市民生活部長→生活 福祉部長→福祉 保健医療部長→保健
農林部長→農林 都市建設部長→建設 商工観光部長→商工 上下水道部長→水道 教育部長→教部 選挙管理委員会委員長→選挙 保健医療部長→保健



公明党 小松 芳樹

コロナ禍においてさらなる支援策を要望する



問 コロナが上陸してから一年が経過した。令和3年度予算の中で、市長肝いりのコロナ支援策を伺う。

あるが、新たな市営住宅の計画変更をすべきではないか。

市長 市内企業の安定を図るため、資金繰り支援で制度資金貸付制度に26億46万6千円、長期貸付保証料利子の一部助成、新型コロナウイルススワクチン接種の実施経費や小中学校・認定こども園での感染症対策の備品購入費、制度資金の預託金25億円を含めて総額30億円以上を計上した。

現在の計画が完了すれば250戸の部屋が確保できる。今後社会情勢の変化等でニーズが変われば、計画の変更をする。

これからの選挙について

問 10月17日市長・市議会議員選挙と決まったが、衆議院選挙と同日となった場合の対応は。

総務 投票箱も含め粛々と準備をするのみ。開票は国政選挙が優先となる。

問 投票所での感染症対策は。総務 県の指針にのっとり行う。



政和クラブ 遠藤 武文

一社への委託で工業振興に問題はないのか



問 第2次工業振興ビジョンはパンデミックの中でスタートした。計画策定時に予想していなかったことが起きた。工業振興ビジョン前年3年の見直しはどうか。

商工 その人材がいらない。

市長 安曇野市工業振興連携推進協議会から、コロナ禍の影響等による見直しが必要との意見をもらった。感染拡大が長期化し、見直しを行わなければならないと認識している。

問 一社は、活動方針に産学官金連携を掲げている。具体的な連携事業の提案はあるのか。

農林 長野県の基本方針では追い払い活動については認められない。国の制度だが、県独自に追い払いを要綱に追加することは可能。県に基本方針への追加を要望していく。

サルの追い払いに、多面的機能支払交付金を

問 要綱の類推適用は認められないのか。



空き部屋が目立つ教員住宅の再利用は

建設 現在、新型コロナウイルスの影響により雇止めや解雇になり、余儀なく退去をされた人のために、一般の入居募集とは別に低廉な家賃で入居できる空きスペースを確保できている。連帯保証人等は求めず、書類も簡素化されている。

総務 投票箱も含め粛々と準備をするのみ。開票は国政選挙が優先となる。

総務 県の指針にのっとり行う。



空き部屋が目立つ教員住宅の再利用は

問 今後、入居要望も増加する可能性

商工 景況、受発注、稼働状況、就労状況、今後の見通しなどの情報をまとめ、市に報告してもらった。

問 IT化に対応できる能力への関心が、事業者の中で急増している。ITコーディネーターが必須だろう。一社にはそれを担える人材がいるのか。



あづみ野産業団地遠景



無会派 増田 望三郎

里山体験できる黒沢洞合自然公園の活用を



問 市が捉えている公園の価値は。

教長 地元中学生のアイデアを取り入れてきた経緯、在来植物を保全するなど、現地の自然環境を生かしたピオトープ型の公園である。

市長 開発事業は土地利用条例に基づいて適正かつ厳正に可否を判断する。手を加えれば環境は当然変化することは間違いない。慎重に取り組んでいくべき課題だ。

保健 生活習慣病対策や認知症予防に効果があり、健康体操教室や各地域の活動で取り組んでいる。

教部 ボールウォーキング、インターバル速歩などの講座、博物館の歩く現地学習などは人気である。

問 ウォーキングコースを再整備し、歩きを奨励し、心身の健康と安全、安心のまちづくりを生かしては。観光と一体での推進はどうか。

生活 歩きながら安全パトロールに取り組む地区がある。主体的な安全、安心なまちづくり参画を期待する。

商工 歴史、文化、史跡、カフェ、美しい景観を歩いて巡るのは有効。

問 歩きをまちづくりに生かしては。政策 総合計画で、健康づくりを重点化施策に位置付けている。関連事業の情報発信と市民参加を促したい。

市職員の人材育成と組織運営 職場環境づくりの取組と評価は。職場づくりと職場復帰支援、自己申告づくりと職場復帰支援、自己申告

問 歩いた後は足湯でリフレッシュ



身近な里山を体験できる黒沢洞合自然公園そばに太陽光発電パネルが？

市長 市民の財産のみならず、全国に発信できる自然公園になればいい。地域の皆さんに積極的に関わってもらい自然公園を生かしたい。

問 雨量に比べて下水道量が少なすぎる。廃材に触れて汚水となっていないが、どこに行ったのか。地下浸透すれば地下水に影響を及ぼすが。県ともしっかり連携をし、法に基づく立入検査を定期的を実施し、処理状況を含めて確認を継続する。

問 歩いた後は足湯でリフレッシュ

問 歩いた後は足湯でリフレッシュ

問 歩いた後は足湯でリフレッシュ

問 歩いた後は足湯でリフレッシュ

問 歩いた後は足湯でリフレッシュ

問 歩いた後は足湯でリフレッシュ

問 歩いた後は足湯でリフレッシュ

問 歩いた後は足湯でリフレッシュ

問 歩いた後は足湯でリフレッシュ

問 歩いた後は足湯でリフレッシュ

※一般質問の詳細は、安曇野市議会ホームページまたは図書館に会議録があります。ご覧ください。(会議録作成には定例会から2カ月ほどかかりますのでご了承ください。)



日本共産党
安曇野市議員
白井 泰彦

積極的検査で感染抑止を して、経済を回せ



問 松本圏域と市の感染状況を伺う。

保健 これまでの市内の感染者数は50人。うち濃厚接触者22人、県外往来5人、市外での疫学調査3人、施設等での調査3人、感染経路不明者は17人。圏域の感染者数は2月末現在380人。圏域の行政検査は、PCRと抗原検査で2月末現在2万8640件、うちPCR検査は1万9599件。

問 今後、感染集積地への面的検査と、医療・介護・福祉施設等への定期的検査を積極的に行うことが、経済を回すことになると考えるが。

市長 国でも緊急事態宣言発出都道府県の高齢者施設職員への集中検査を行っている。県内圏域では感染集積地に特定して、面的検査を実施し、感染拡大を防いだ。

問 市として検査をどうするのか。

保健 保健所と連携して対処していく。

差別や偏見を許さない呼びかけを

問 感染者への懲罰感情が起きること前提にした感染症法・特措法の



市内を走る定時定路線バス

政策 5月の安曇野市地域公共交通会議兼協議会の総会に諮りたい。

市長 引き続き市民にお願いしたい。

巡回バスの運行実現へ向けて

問 巡回バスの市民要望の結論を5月には出せないか考える。「交通は人権」と本気で捉えてやり抜く決意をすること、巡回バスを必要とする市民と共に考えていくという立場をはっきりさせること、財源確保が必要と考えるが、どうか。



無会派
林 孝彦

公共施設の利活用と 統廃合や譲渡は



問 目標と取り組みは。

市長 再配置計画の見直しを進めていく。総務 丁寧な説明の下で着実に進めたい。

教長 適切効率的な施設管理運営をする。

問 総合体育館を含む豊科南部総合公園運用計画、愛称・ロゴマークは。

建設 指定管理者の候補者を選定した。

教部 令和4年1月開館イベントを予定。

財政 命名権対価を活用。3月下旬募集。

問 三郷やすらぎ空間とプラザ安曇野の再公募での応募状況と今後は。

農林 両施設とも応募があり、審査中。

問 ほりでーゆくとファイブは。

農林 ほりでーゆくは、指定管理者制度を継続する。ファイブは、令和5年4月1日付で施設譲渡と予定。

採択の請願・陳情の施策への反映

問 目標と取り組みは。

市長 できる限り市政に反映させていく。

教長 教育施策に反映されるよう努める。

問 有明駅と安曇追分駅駐輪場屋根は。

建設 設置は早くても令和4年度になる。

問 安曇追分駅無人化再検討と検証は。

建設 検証期間を1年延長し方向を探る。



安曇野市ボランティアセンター「ささえあいセンターにじ」(豊科)

市民活動サポートセンター改革を

問 目標と取り組みは。

市長 市民生活部の窓口で状況を見たい。

問 市民活動を担う人材の発掘育成を。

生活 協働のまちづくり計画で推進する。

問 市民活動サポートセンターを市民交流センターとし本庁舎から「ささえあいセンターにじ」に移転を。

生活 本庁舎からの移転は考えていない。



無会派
小林 純子

SDGs日本モデル 宣言とジェンダー平等



問 安曇野市はSDGs日本モデル宣言に賛同したが、目標5のジェンダー平等実現に向けた取り組みについて伺う。

市長 地方からSDGsを推進し、地域の課題解決と地方創生を目指すという決意を表明した。市民に一番近い行政として、ジェンダー平等に向けて積極的に啓発に取り組む。

総務 ジェンダー平等に不可欠な取り組みである市の男女共同参画計画の進捗状況では、令和元年度の目標値を達成したのとして、審議会等への女性の登用目標28・5%・実績28・7%、市の管理監督職員に占める女性の割合目標22%・実績22・6%など。未達成の項目もまだある。

問 女性の管理監督職の割合が高いのは、元々女性の多い認定こども園長の職(係長級)が管理監督職の数を底上げしているだけで、この5年間で実際に係長、課長、部長に女性が増えてきたのか。女性の管理職登用について伺う。

市長 人事の扱いでは女性・男性の別なく様々な事情があるので、特に「女性だから」という捉え方はしていない。

問 女性はじめかもしれないということ(先入観)でやっていく限り、女性登用率はアップしないのでは。

市長 女性の扱いでは女性・男性の別なく様々な事情があるので、特に「女性だから」という捉え方はしていない。



政和クラブ
松枝 功

小中一貫教育と児童 クラブ施設整備



問 教育委員会は、市内すべての小中学校で「小中一貫教育」導入を検討しているか。聞いたが、内容は。

教長 同一学区内の小・中学校が、目指す子ども像を共有し、達成に向け、9年間を通じた教育活動を展開するもの。令和2年度は、明科地域の小中3校に明科高校も加わった。の研究が意欲的に進められてきた。令和3年度も、教職員が自校の子どもにこだわらず3校は一つの意識で、合同でのいくつかの取り組みが進められる。

問 小中一貫教育は、義務教育の総合力を確実に高めるソフト面での変革。さらに教育効果を高めるハード面での対応、例えば「学校の統廃合」などの考えが市にあるか。

市長 教育委員会が進める一貫教育の成果を見る必要がある。ソフトの充実を図り、その上でハード面を考えるとという手順になるのでは。

問 市は、児童クラブ施設は小学校内設置が望ましいとするが、順調に進まない理由は。

市長 児童生徒の多様な教育機会確保は。民間教育施設に申し、出席扱いの児童クラブ6年まで受入れ拡大は。

教部 6年までの受入れを更に研究する。

問 児童生徒の多様な教育機会確保は。民間教育施設に申し、出席扱いの児童クラブ6年まで受入れ拡大は。

教部 6年までの受入れを更に研究する。

問 児童生徒の多様な教育機会確保は。民間教育施設に申し、出席扱いの児童クラブ6年まで受入れ拡大は。

教部 6年までの受入れを更に研究する。

問 児童生徒の多様な教育機会確保は。民間教育施設に申し、出席扱いの児童クラブ6年まで受入れ拡大は。

教部 6年までの受入れを更に研究する。

問 児童生徒の多様な教育機会確保は。民間教育施設に申し、出席扱いの児童クラブ6年まで受入れ拡大は。

教部 6年までの受入れを更に研究する。

問 児童生徒の多様な教育機会確保は。民間教育施設に申し、出席扱いの児童クラブ6年まで受入れ拡大は。

教部 6年までの受入れを更に研究する。



造成工事が始まった穂高北部児童館予定地、後方が穂高北小学校

※ジェンダー…生物学的な性別に対して、社会的・文化的につくられる性別のこと。世の中の男性と女性の役割の違いによって生まれる性別のこと。

市民の The Voice 声



櫻井 凛青さん
(穂高東中学校3年)

多様性のある安曇野を目指して

小6の時、

私が大好きだった穂高プールがなくなるといふ話を聞き、

何とかしてプールを存続させるにはどうしたらいいか考えていました。その時にプールを残す活動をしている人を知り、話を聞きました。その人たちは市議に意見を伝えていました。私はその時こう思いました。「一般の人でも市を変えられるのだ」と。私は普段不便なことを感じてても文句をただ言っていました。が、市議を通じて変えられることがわかり、議会だよりモニターとして意見を議会に伝えることにしました。今年3月まで2年間務めました。

これからの

未来は多様性のある世の中になっていくと思います。だから市議会には意見が偏らないように、若い人、年配の人、障がい者の人や性別を決めていない人も入れた方がよいと思います。他にも子どもの意見を聞く場を設けてほしいです。子どもの方が施設をたくさん使っし、問

題点を指摘できると思います。

今後は

市内の人も市外の人とも安曇野市に住みたいと思えるような街づくり、自分も何か関わりたいと思います。安全できれいな道路を造ることや、買い物しやすい地域の活性化。他にもバスを使いやすくなりたりするのも良いと思います。自分一人では何もできないけれど、市民の声としてこれからも議会に意見を発信していきたいです。



個性はさまざまでも野球を通じて、ひとつになれる

議会からのお知らせ

議会基本条例の改正案に関して、パブリックコメントを実施します

5月24日(月)から6月23日(水)まで、議会事務局に書面(ファックス、郵送、電子メール、持参)でご意見をお寄せください。詳細は、市議会ホームページで。

議会報告会は、新型コロナの状況を見ながら令和3年度内に開催予定です

6月議会 定例会のお知らせ(予定)

議会を聴きに行こう! 議会を「あづみ野テレビ」・議会ホームページ「インターネット中継」で観よう!

傍聴をご希望の方は、市議会議場(市役所本庁3階)へお越しください。新型コロナウイルス対応のため、無料の託児サービスは現在休止中です。

日	月	火	水	木	金	土
5/16	17	18	19	20	21 請願・陳情締切	20
23	24 議会運営委員会・ 全員協議会	25	26	27	28	29
30	31 本会議 (開会)	6/1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11 本会議 (一般質問)	12
13	14 本会議 (一般質問)	15 本会議 (一般質問 議案質疑 委員会付託)	16 常任委員会 (総務環境)	17 常任委員会 (福祉教育)	18 常任委員会 (経済建設)	19
20	21	22	23 議会運営委員会・ 全員協議会	24 本会議 (開会)	25	26

請願・陳情は随時受け付けています。詳しくは議会事務局にお問い合わせください。開会時間は、本会議 10:00～ 委員会 10:00～ 日程や開会時間など変更となる場合があります。

議会だより あれこれ

2回目の広報委員となりました。議会だよりを編集するころになると気が重くなりますが、編集仲間の熱意と気迫に引っ張られ、なんとか携わることができています。

編集中に一般質問の校正で感じることは、最近の質問は確認型や要望(提案)型が多く追求型が少ない傾向にあると感じています。一般質問こそ、議会の役割の一つ行政監視の手段の一つであり、多くの議員が一般質問を行って議会活性化を感じています。



編集作業の様子

広報委員として編集するのも残り2回となりました。コロナ禍が一日も早く終息しマスクを外して編集できることを願っています。

委員 坂内 不二男

議会広報特別委員会

委員 長 増田望三郎 副委員長 小林陽子
委員 小松洋一郎 内川集雄 小林純子 中村今朝子
一志信一郎 井出勝正 坂内不二男 林 孝彦